

12月15日（金）

きょうは、「ハンバーグデミグラスソース」の“ハンバーグ”についてのお話です。

さて、みなさんは、なぜ“ハンバーグ”が“ハンバーグ”という名前になったか知っていますか？じつは、“ハンバーグ”というは、ドイツという国にある、“ハンブルク”という町の名前からきています。

“ハンブルク”という言葉はドイツ語で、英語読みえいごにすると“ハンバーグ”という発音はつおんになります。その“ハンブルク”という町で伝統的でんとうてきに作られていた生肉なまにくの料理である、タルタルステーキを焼いたものが、現在のハンバーグの原型げんけいとされています。

きょうの“ハンバーグ”は、トマトケチャップとデミグラスソースを使い、じっくり煮込にこんだソースをハンバーグにかけています。じっくり時間をかけて、おいしく仕上げしあいでいますので、しっかり残さずに食べましょう。